

保健婦だより

(26)

はじまります 胃がん検診

市では毎年、四十歳以上の人を対象に胃がん検診を実施しています。今年も五月八日の二井田公民館を皮切りに検診車が各地区を巡回しますので、お近くの会場ぜひ受診してください。詳しい日程等については、保健センター発行の「成人病検診計画一覧表」をご覧ください。

検診の受けかた

- 1 検診日前日の夕食は、消化の悪い物を避け、午後八時までに終えてください。また午後九時以降は、食べ物はもちろん水やたばこも口にしないよう気をつけてください。
- 2 当日は、金属がついていない肌着にしてください。
- 3 会場では受け付けと併せて問診(病歴や病状などの質問)があります。
- 4 検診では、まず少しだけバリウムを飲んだあと、少量の水で発泡剤を飲みます。発泡剤はのどに付くとチリチリしますから、舌を丸めるようにして一気に飲むのがコツです。

げつぷが出そうになりますが、がまんしてください。

5 次に牛乳びん一本分ほどのバリウムを飲みます。白くてドロリとした液体で、おいしいとは言えませんが、一気に飲み込むとよいでしょう。

6 検診台に乗ったら、指示に従って体の位置を変えます。立ったり、横になったりした状態の写真を六、七枚撮りますから、体の力を抜いて、指示があつたら呼吸を止めてください。

7 検診が終了し四時間たつたら、渡された下剤をたっぷり水で飲みます。便秘にならないよう、水分や野菜を多く取るようにしてください。白っぽい便が出て、バリウムのせいなので心配することはありません。

結果について

検診の結果は、約一カ月後に自宅へ郵送します。「要精密検査」の通知があつた人は、早めに医療機関で検査を受けてくだ

さい。

胃の集団検診では、二十人に三人ぐらいが要精密検査と診断されています。そして、精密検査では千人に一人か二人の割合で胃がんが発見されていますが、胃潰瘍や胃ポリープなどはその十倍以上も発見されています。要精密検査であつたといつて、いざづらに不安がらず、検査を受けてください。

胃がんが減少傾向にあるとはいえ、がんによる死亡件数ではいまだに第一位です。年に一度は必ず検診を受けて、早期発見に努めましょう。



水難事故防止ポスター募集

水難事故防止の意識を高め、その普及向上を図るため、水難事故防止ポスターを募集します。優秀作品は県内各地に掲示しますので、奮って応募ください。

▽募集規定

▽内容 容 色数、画材は自由ですが、水難事故防止思想向上に適するものとします。

▽規格 B判(30・4cm×51・5cm)とします。

▽応募資格 制限はありません。

▽締め切り 平成2年5月25日(金)

▽賞 与 入選者に賞状と賞品を贈ります。(優秀賞1点、入賞5点、佳作数点)

▽募集条件

▽応募作品はお返ししません。また、応募作品の著作権は主催者に帰属します。

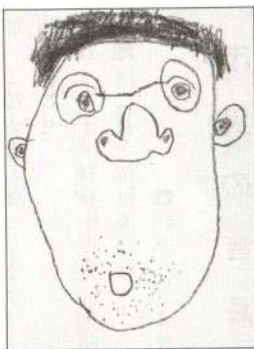
▽応募作品の裏側に、住所、氏名、性別(学生の場合は学校名、学年、氏名)を記入してください。

▽応募及び問い合わせ 千010秋田市山王4丁目1-1 県生活環境部消防防災課内 日本水難救済会秋田県支部 0188-6011564

ちびっこギャラリー

おとうさん

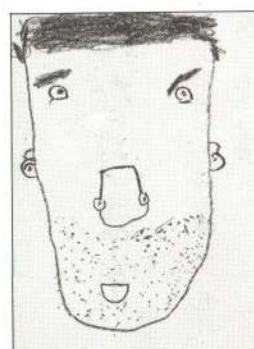
真中保育園



とがし けいすけくん
こんどのにちようび
やきゆうするんだ。



ひらいずみ ゆうだいくん
ボールなげしてあそぶんだよ。



あぶかわ やすのぶくん
やさしいからおとう
さんだいすきだ。